

民進党神奈川県第14区総支部長  
衆議院議員

けんたろう

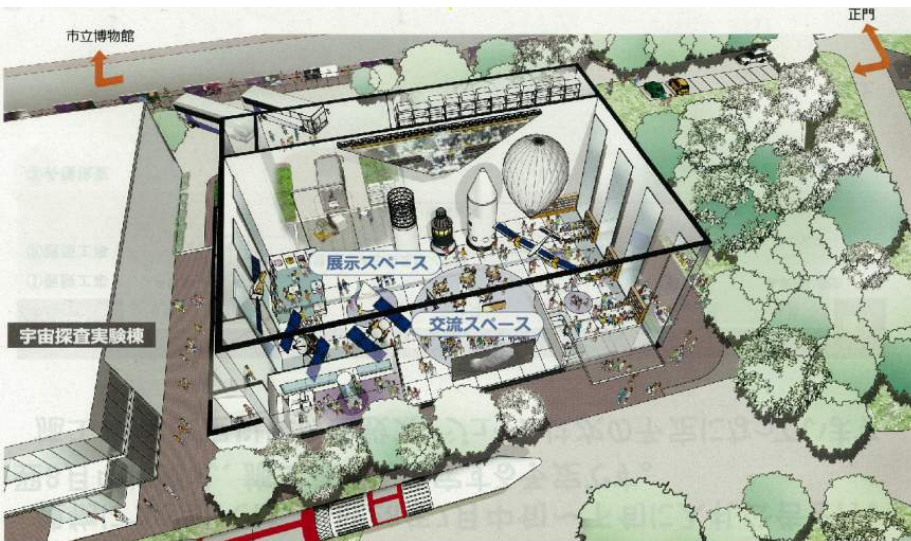
# もとむら賢太郎

昭和45年(1970年)4月生まれ。相模台幼稚園・桜台小・相模台中・県立麻溝台高・青山学院大卒。本村和喜参議院議員秘書、東鉄工業(株)を経て、藤井裕久衆議院議員秘書。平成15年神奈川県議選に選挙区最年少で初当選、平成19年にトップでの得票で再選。平成21年衆議院議員初当選。平成24年総選挙で惜敗。平成26年12月衆議院議員再選。党国対副委員長、中央代表選挙管理委員。衆議院経済産業委員、政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員。



**【宇宙科学探査交流棟 (仮称) 平成30年1月完成予定】**

**JAXA相模原キャンパスに、新たな展示施設ができます！**



相模原の誇りであるJAXA相模原キャンパス。相模原キャンパス北側に地上1階、建築面積約1,000㎡の展示施設が整備される予定です。工期は平成28年7月～平成29年6月を予定しています。

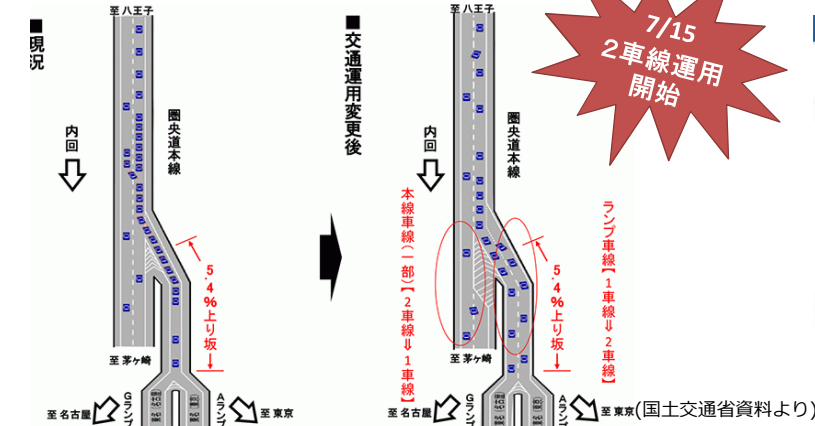
既存の実物大ロケットの屋外展示は今後も見学可能です。

主な整備内容は、展示スペース・交流スペース・バックヤード・トイレ・救護室・授乳室・お弁当スペース(屋外)、駐車スペースを予定しています！

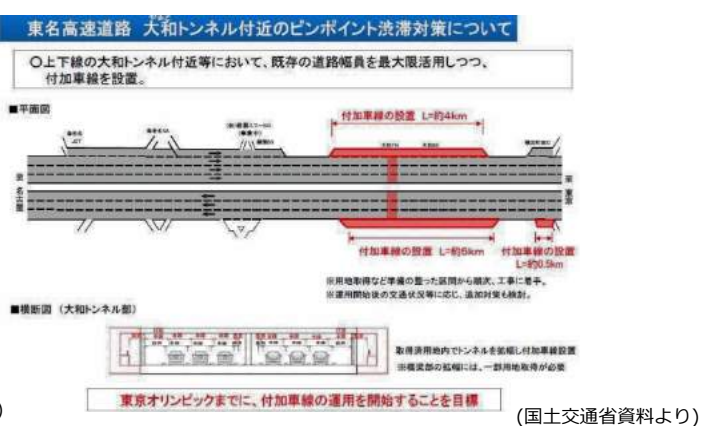
←完成予定イラスト。暫定イメージです。内装や展示内容の詳細は現在検討中です。(文部科学省資料より)

**海老名ジャンクション・大和トンネルの渋滞解消へ！もとむらの質疑から実現！**

**【海老名ジャンクション事業概要】**



**【大和トンネル事業概要】**



衆議院の国土交通委員会で、もとむら賢太郎が繰り返し質疑してきた海老名ジャンクションおよび大和トンネルの渋滞対策。海老名の北向きは昨年10月に対策完了し、以降渋滞が発生していませんが、南向きは未対策でした。

繰り返し求めて来た結果、国土交通省から「海老名ジャンクション南向きは7月中旬を目標に、2車線運用を実施します」と連絡があり、7月15日朝から運用開始されました。また、大和トンネルは東京オリンピックまでに対策が行われるとのこと。渋滞が緩和され、運輸や様々な面で相模原の価値もあがるのではないかと期待しています。

# アベノミクスで消された年金

年明けから株価が下落、円高も進んでいます。先日の英国のEU離脱決定で、さらに株価が大暴落しました。その結果、私たちの大切な年金の積立金に巨額の損失が発生している可能性が高いことをご存じでしょうか。



**安倍政権による運用の見直しで、5兆円超の巨額損失**

もともと年金積立金は、安全第一で運用され、株式の割合は低めに抑えられてきました。しかし、安倍政権は2014年10月にこの割合を2倍以上に引きあげ、みなさんの年金を危険にさらしています。年明けからの株価下落、英国のEU離脱で5兆円超の損失が生まれています。

例年であれば、7月の初めにこの損失は正式に発表されるのですが、今年は参議院選挙後の7月29日まで先送りされています。

安倍政権が年金積立金による株式投資を倍増させた理由は、年金給付という本来の目的ではなく、株高を演出するためだとみられており、大変問題があります。

これまでも「国民の財産である年金積立金を危険にさらしてはならない」と強く主張してきましたが、引き続き政府には株式運用比率を元に戻し、安全かつ確実な運用に切り替えていくよう求め、みなさんの年金をまもってまいります。

## 消費者庁・国民生活センター・消費者委員会の徳島県へのお試し移転第2弾がスタート

7月4日から、消費者庁・国民生活センター・消費者委員会の徳島県への移転の可否を問う「お試し移転」の第2弾がスタートしました。

今回のお試し移転は7月29日までの間、坂東久美子消費者庁長官のほか職員約40名も参加する大規模なものです。

移転の可否については、今回のお試し移転等を受けて、8月末までに結論を得ることになっています。しかし、徳島県で予定されている研修はすでに9月以降も組まれており、「移転ありき」なのではないかと懸念されてなりません。なお、この研修はこれまで相模原で行われていたものです。

また、第1弾お試し移転では、約120万円が5日間で使われています。そもそも移転がふさわしくない省庁であるにも関わらず、お試し移転に経費を使っていくことは適当ではありません。第2弾のお試し移転についても、結果を詳しく確認し、レポートしてまいります。

**「なぜ9月以降も、徳島で研修するのか」**  
 民進党、本村賢太郎氏が質問主意書  
 国民生活センター研修  
 国で研修で年間約1000万円  
 徳島県からの要望も  
 徳島県からの要望も

本村賢太郎議員の質問主意書によると、国民生活センターの研修は、毎年約1000万円を要する。この研修は、主に徳島県で行われている。しかし、この研修は、国民生活センターの業務と関係が薄い。また、研修の効果が不明である。本村氏は、この研修の廃止を求め、その費用を他の重要な業務に充てるよう要望している。

## 参議院選挙、神奈川14区では真山勇一3位・かねこ洋一4位!

【確定得票一覧】※神奈川14区の数字については、南区・緑区の投票者数の割合から算出したものです。

	三原じゅん子	三浦のぶひろ	真山勇一	中西けんじ	あさか由香	かねこ洋一	にわ大	森ひでお	清水太一	佐藤政則	片野えいじ	いき愛子
	自民	公明	民進	自民	共産	民進	お維新	社民	こころ	無所属	諸派	諸派
県合計	1,004,877 ①	629,582 ②	582,127 ③	524,070 ④	487,729	448,954	218,853	76,424	50,256	32,113	25,714	21,611
神奈川14区	61,320 ①	42,258 ②	34,838 ③	24,091	27,262	29,707 ④	12,296	4,610	3,041	1,945	1,750	1,263

18歳選挙権が初めてスタートした今回の参議院選挙。相模原市の投票率は、54.58%と、前回よりも1.29ポイント増えました。今回からは、子連れで投票所に行くこともできるようになり、少しずつですが、投票しやすい環境作りが進んでいます。期日前投票も浸透し、相模原市では3年前より利用者が1.28倍増えました。

神奈川選挙区は定員4に対して、12名が立候補するという大激戦でした。民進党の候補者には、神奈川14区では、真山3位・金子4位の得票をいただきました。しかし、県全体では3/4を与党候補が占めるという結果で、全国でも与党および改憲に前向きな勢力で2/3を超えてしまいました。この結果、改憲に向けて一気に加速していくのではないかと懸念されます。まずは緊急事態条項が焦点となることが予想されます。憲法は不磨の大典ではありませんが、与党は選挙の争点にできなかったこと、世論調査でも「改憲反対」が多数派であることをふまえ、次の国会に臨みます。

## 【参議院選の結果を受け、もとむら賢太郎の政治の師・藤井裕久元大蔵大臣が日経新聞の取材に応えました!】

**10年かけて政権交代目指せ**

藤井裕久氏は、今回の参議院選挙の結果を受けて、自民党の政権維持を懸念している。彼は、自民党が10年かけて政権交代を目指すべきだと主張している。藤井氏は、自民党の政策が国民の利益を十分に守れていないと指摘している。また、彼は、自民党のリーダーシップが弱まっていると批判している。藤井氏は、自民党が政権交代を目指すためには、まず自民党の政策を刷新し、国民の支持を得なければならないと述べている。

藤井氏は、自民党の政策が国民の利益を十分に守れていないと指摘している。また、彼は、自民党のリーダーシップが弱まっていると批判している。藤井氏は、自民党が政権交代を目指すためには、まず自民党の政策を刷新し、国民の支持を得なければならないと述べている。

**元民主党最高顧問 藤井裕久氏**

藤井裕久氏は、今回の参議院選挙の結果を受けて、自民党の政権維持を懸念している。彼は、自民党が10年かけて政権交代を目指すべきだと主張している。藤井氏は、自民党の政策が国民の利益を十分に守れていないと指摘している。また、彼は、自民党のリーダーシップが弱まっていると批判している。藤井氏は、自民党が政権交代を目指すためには、まず自民党の政策を刷新し、国民の支持を得なければならないと述べている。